「ハートフル弁当プロジェクト」の実施について ~新型コロナウイルスと戦う医療従事者の皆さまを応援~

2020 年 7 月 16 日 大阪ガス株式会社 Daigas エナジー株式会社

大阪ガス株式会社(社長:本荘武宏、以下「大阪ガス」)と Daigas エナジー株式会社(社長:井上雅之、以下「Daigas エナジー」)は、株式会社サンプラザ(代表取締役:山口力、以下「サンプラザ」)、中央フードサービス株式会社(社長:苅田芳明、以下「中央フードサービス」)、辻調理師専門学校(校長:辻芳樹)、株式会社エコトラック(社長:池田雅信、以下「エコトラック」)、株式会社エピック(社長:小塙千明、以下「エピック」)、エレクター株式会社(社長:柳屋司、以下「エレクター」)と共同で、新型コロナウイルスと戦う医療従事者を応援するため、大阪府内の3病院に弁当をお届けするハートフル弁当プロジェクト(以下「本プロジェクト」)を7月16日、17日の両日で行います。

本プロジェクトは、病院へのエネルギーやサービスの提案などを行う Daigas エナジーが、医療従事者の皆さまを応援するために発案し、趣旨に賛同いただける各社と共に企画・運営を行いました。

本プロジェクトでは、7月16日、17日の2日間で、大阪ガス「ハグミュージアム」で合計200食の弁当を製造します。弁当の配送は、環境に優しい天然ガス自動車で行い、大阪府内の3病院の医療従事者にお届けします。大阪ガスとDaigas エナジーが運営事務局を務め、食材の提供をサンプラザが行い、レシピ考案、製造を中央フードサービスと辻調理師専門学校が行います。なお、製造した弁当は、エピックとエレクター提供の保冷ボックスに詰め、エコトラックが配送します。

Daigas グループは、新型コロナウイルスの影響を受けるお客さまが増える中、今後も本プロジェクトで得た経験などを活かし、お客さまの暮らしやビジネスのさらなる進化のお役に立つ企業グループを目指してまいります。

(別紙)

【プロジェクト概要】

1. 実施期間 7月16日(木)~7月17日(金)

2. 各社役割

大阪ガス、Daigas エナジー : プロジェクト運営事務局

サンプラザ : 食材提供

中央フードサービス、辻調理師専門学校 : レシピ考案、弁当製造

エコトラック : 弁当配送

エピック、エレクター:保冷ボックス提供



- 3. お届けする弁当
 - ①「トカチーズ豚丼」(中央フードサービス)
 - ②「夏野菜の冷製茶碗蒸し」(辻調理師専門学校)
 - ③「特製焼き菓子」(辻調理師専門学校)



<メニューイメージ>

4. 弁当をお届けする病院

・地方独立行政法人 堺市病院機構 堺市立総合医療センター (住所: 堺市西区家原寺町1丁1番1号)

·社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会中津病院

(住所:大阪市北区芝田2丁目10番39号)

· 国家公務員共済組合連合会 大手前病院

(住所:大阪市中央区大手前1丁目5番34号)

以上